

雲北陵月報

No. 428

令和3年4月30日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷

第26回中学校 第113回高等学校 入学式挙行

穏やかな春の日差しが朝の冷えた空気を徐々に暖め、真新しい制服に身を包んだ新入生が、新たなクラスの中に自分の名前を探す姿は初々しく、本学園に新風を吹き込む予感を感じさせた。

4月9日、令和3年度出雲北陵中学・高等学校入学式が挙行された。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き簡略化した形で、中学校19名、高等学校201名の新入生を迎えた。

初めに水谷厚志中学校長より入学が許可され、式辞では「学校生活の基本は勉強である。精一杯励んで欲しい。」として「良き師、良き友との出会いを願っている。」との激励の言葉が贈られた。続いて新入生を代表し、中学校からは岩崎彩(湖陵小)、高等学校からは曳野徳二(湖北中)が、それぞれ入学の決意を力強く宣誓した。

当日は、福田康伴高校PTA会長、塩野稔昭中学保護者会副会長、水谷勲本校理事長よりご祝辞をいただきと共に、新入生の出身校はじめ各方面より多くの祝電・祝詞をいただき、新入生の門出を祝福していただいた。

学校長式辞

令和3年度出雲北陵中学・高等学校入学式が挙行された。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き簡略化した形で、中

入学を祝して



中学教頭
手銭 修司

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新型コロナウイルスの影響で自由な活動に制限がかかる中ですが、こうして無事入学式が行えたことをうれしく思います。

中学生、高校生とも自ら選び決断し、この出雲北陵中学・高等学校という新たな環境に、決意や目標を持って入学してきたことと思います。私の願いはその目標を持ち続けてくれることです。もちろん時には目標を見失ったり、変化することもあるでしょう。かの相対性理論を発表したアインシュタインも「幸せな人生を送りたければ、目標を持ちなさい。」という言葉を残しています。目標があれば、具体的にやるべきことが見えてきます。何気なく生活するのではなく、その日その日を大切にできるはずです。

しかし、いくら頑張っても目標を達成できなかったり、目標に近づけなかつたりすることもあるかもしれません。心配する必要はありません。そこには結果よりもそこまで努力が続けてきた「過程」が残ります。努力したことは無駄にはならないし、その努力は次の目標に向けて頑張る力となります。皆さんには日々の家庭・学校生活の中で目標に向かい全力を尽くして、三年後には見違える姿になっていることを期待します。

中・高卓球部

第22回全国中学選抜卓球大会

時 3月27・28日 於 カミアリーナ
【男子団体】全国ベスト8
【予選リーグ】

本校 3-12 朝陽(三重)

本校 4-11 南希望が丘中(神奈川)

本校 3-12 鳴門一中(徳島)

【決勝トーナメント】

一回戦 本校 3-12 香芝東(奈良)

準々決勝 本校 1-3 野田学園(山口)

○大会総評

地元開催の全国大会で4年ぶりのベスト8進出を果たすことができた。無観客での開催であったが、地元役員の方々からの温かな声かけが選手達の後押しとなった。また、大会出場にあたり、卓球部以外の生徒が協力してくれたことに心から感謝したい。(顧問 相場翔太)



第48回全国高等学校選抜卓球大会

時 3月25・28日 於 サオリーナ(三重県)

【男子団体】

2回戦 本校 3-11 都城商業(宮崎)

3回戦 本校 1-3 東山(京都)

○大会総評

ベスト8を目標に臨んだが、全国の厚い壁に阻まれ、上位進出はならなかった。全国の強豪校と比較すると、「心・技・体・智」の全ての面で劣っており、課題は多い。インターハイに向けて日々精進していきたい。(顧問 古瀬泰之)

なぎなた部

第16回全国高等学校なぎなた選抜大会

時 3月21日 於 伊丹スポーツセンター

【団体試合の部】全国ベスト16

本校 0-3 大分西

○大会総評

今大会は団体戦のみの縮小開催となった。マスクをつけて面を被り、更にフェイスシールドを装着しての大会であり、どの選手も慣れない環境での大会であった。今大会で多くのことを学ぶことができた。今後に生かしていきたい。(顧問 井上美代)

一年生担任挨拶

中学校



一年担任
村上 学

19名の新入生の皆さん、入学おめでとう。

皆さんは、これからの3年間で心身ともに大きな変化を迎えることとなります。でも、焦ることはありません。まずは学校生活に慣れることを目標にしましょう。小学校と中学校の違いに少しずつ慣れていってください。出雲北陵中学校は皆さんの入学を心待ちにしていました。私も人間としてまだまだ未熟ですが、皆さんと共に「クラスとしての成長」を目指して頑張っていこうと思います。一年間よろしく願います。

高等学校



一年一組担任
佐々木雄志

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる高校生活は進路決定、自己形成の上でも非常に大切な時期となります。楽しいことばかりではなく、辛く悩むこともあると思いますが、何事にも積極的にチャレンジし、自分を磨いてくれることを期待しています。皆さんの成長を楽しみにし、精一杯応援させていただきます。



一年二組担任
井上 美代

ご入学おめでとうございます。新たな生活がスタートしました。高校生活では相手の立場に立つて考え、相手のために何かできる人になって欲しいと思っております。色々な人がいて、色々な考えがあります。お互いが尊重し合えるそんな三年間を過ごしてくれたらと思います。私も全力でサポートしていきたいと思っています。よろしく願います。



一年三組担任
福岡 宣弘

入学おめでとうございます。今、皆さんは期待と不安で一杯だと思います。もしかしたら不安の方が大きいかもしれません。しかし、日々生活を送るうちに、今までできなかったことができるようになっていくでしょう。とはいえ、そんな自分の成長に自分では気づかないかもしれません。それを教えてくれるのは周囲の人達です。それが集団生活の素晴らしい所だと思っています。互いの成長を発見しながら、自分自身も成長させていきましょう。



一年四組担任
泉 一則

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。期待や希望に満ち溢れた皆

さんと高校生活をスタートできることを嬉しく思います。

高校の3年間は人間形成の場・自分の将来を決める貴重な場です。そのためにも主体的な取り組みをすること、活動は常に振り返り、次につなげること、メリハリのある行動をすること、などにより元気であることを心掛けてください。縁あって集まった皆さんで支え合いながら目標が達成できるよう頑張っていきましょう。私自身も皆さんの成長を全力でサポートします。共に歩んでいきましょう。



一年五組担任
中澤 悟

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。新鮮な気持ちで入学しているかと思いますが。この高校三年間の学校生活の中で、色々な経験をしながら大きく成長してほしいと思っています。誰かのために力を注ぐことができるそんな優しいさを持った人間になってくれると嬉しいですね。高校生活で皆さんそれぞれの目標があると思います。皆さんの目標達成のために寄り添っていきたいと思います。よろしく願います。



一年六組担任
竹内 康貴

ご入学おめでとうございます。山陰で唯一の芸術コースへの進学を心より歓迎します。皆さんは大きな時代のうねりの中に

います。社会情勢は混沌とし、以前にも増して未来の展望を持つことが困難になってきました。そんな中、ICT機器の導入など、学習内容は大きく変化し、皆さんに必要な力も変わっています。

皆さんはそんな激動の中にいますが、この荒波に負けることなく、精一杯努力し、夢を実現しましょう。我々は努力する皆さんを精一杯応援します。一緒に頑張りましょう！

特別進学コース 春季進学勉強特訓



特別進学コースでは、今年度も本校を会場に「春季進学勉強特訓」を実施した。「特訓」に先立ち、大手予備校で東大・京大クラスを担当されていた蔵下克哉先生をお招きし、大学入試の現状と新入試で求められる力についての講演をしていただいた。「社会の変化により『能動的に考えて学ぶこと』が重要になっている。そのためには自分なりに工夫したノート作りなど『能動的な授業の受け方』をすることや、普段から『なぜ?』を意識して論理的思考力を鍛えることが大切だ」というお話に、生徒達は真剣な表情で聞き入っていた。続いて勉強特訓がスタートし、生徒達は二日に渡って朝から夕方までみっちり学習に取り組んだ。新学期に向けて生徒達の意識を変える有意義な「特訓」となった。



新任紹介

事務局長



北村 高明

市役所を定年退職し再雇用で働いていましたが、ご縁をいただき、本年度から水谷学園にお世話になることになりました。

初めての学校現場で戸惑うことばかりですが、緑豊かな環境の中、皆さんの挨拶も心地よく、やりがいのある職場だと感じています。

体力が続くまで、自らも老年の青春を謳歌しながら、次世代を担う生徒の皆さんの志を応援していきたいと思えますので、よろしくお願ひ致します。

教諭



中澤 悟
(教科：理科)

今年度より出雲北陵高校に着任しました中澤悟と申します。教科は理科、部活動は陸上競技部顧問として皆さんに関わらせていただきます。昨年度までは島根県西部の高校で長らく勤務をしており、2校目の勤務地となり、新鮮な気持ちでいるところです。皆さんと一緒に学校生活を楽しんでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

常勤講師



高橋 弘子
(教科：国語)

今年度から、国語科、そして吹奏楽部副顧問として着任しました高橋弘子です。昨年度までは、石見の地で高校

教員をしていました。出雲の地は、大好きな作家恩田陸の小説の中に登場する憧れの地でもあります。『三月は深き紅の淵を』という本です。興味のある人は是非読んでみてください。教育(きょういく)は、共育(きょういく)でもあります。生徒の皆さんに様々なことを教え、教わりながら一緒に成長していけたらと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



和田 拓真
(教科：保健体育)

今年度から保健体育科の常勤講師として着任しました和田拓真と申します。私も本校で青春時代を過ごしました。懐かしい風景と頼もしい先生方、そして昔と変わらず元気な挨拶をしてくださる生徒の皆さんのもとで、新たなスタートを迎えることができ大変嬉しく思っています。正解のない不透明な時代の中で「より良く生きる」ためにできることを共に考え、共に成長していけるように努めてまいります。宜しくお願ひ致します。



佐藤 壮泰
(教科：数学)

今年度から数学科の常勤講師として着任しました佐藤壮泰と申します。この春、大学院を修了し、山口県から参りました。新しい環境・職場、責任のある仕事で緊張していますが、先生方と協力しながら生徒の皆さんを指導・支援していきたいと思ひています。また、ICT機器を活用して、わかりやすい授業ができるように心掛けていきます。時間は有限です。一日一日を大切に、日々精進していく所存です。よろしくお願ひ致します。



鉄橋 和歩
(教科：社会)

今年度より高校社会科の講師を務めます鉄橋和歩と申します。本年の3月に大学を卒業し、本校に着任しました。社会人としても教員としてもまったくの新人で右も左もわからない状況です。保護者の方には温かい目で見守っていただけたら幸いです。生徒の皆さんには年々近いので、気軽に話しかけていただきますが、生徒の皆さんにとって私とのかかわりがよいものになるよう精進していきます。



小田川 純
(教科：美術)

今年度から、美術科の常勤講師として着任致しました小田川純と申します。昨年度までは、出雲市内の公立中学校で非常勤講師として勤務していました。高校で美術を教えるのは初めてですが、これまで経験してきたことから得た知識、技能をしっかりと生徒の皆さんに伝えていけるよう、精一杯努めたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。



岩崎 敦子

事務職員

4月から事務員として働いています岩崎敦子です。緑がたくさんあり、環境の整った学校で勤務できることを大変嬉しく思っています。自宅が近く、シンボルタワーを見ながら通勤するのにも楽しみの一つとなってきました。学校の事務は初めてですが、生徒の皆さんが気持ちよく学校生活を送れるよう、どうぞよろしくお願ひ致します。

令和3年度 学級担任

		担任等		
中1	西村	正担	村上	
		副担	齋藤	
中2		正担	和田	
		副担	別所	
中3		1	2	
	正担	河野	正担	相場
	副担	佐藤	副担	西村

高1	主任	担任	学級									
			1 普通		2 普通		3 普通		4 普通		5 特進	6 芸術 (音・美)
			(簿記・国演・英演)	(簿記・国演・英演)	(国演・英演)	(国演・英演)						
	飯塚	正担	佐々木	井上	福岡	泉	中澤	竹内				
		副担	勝部	飯塚	酒井	尾添	鉄橋	飯塚				

高2	主任	担任	学級									
			1 普通		2 普通		3 普通		4 普通		5 特進	6 芸術 (音・美)
			(情報・保育)	(教養・看護)	(教養)	(進学)						
	黒崎	正担	金森	多々納	畑	岡由	鈴木	高橋				
		副担	中川	田邊	石川	黒崎	黒崎	石倉				

高3	主任	担任	学級									
			1 普通		2 普通		3 普通		4 普通		5 特進	6 芸術 (音・美)
			(情報・保育)	(教養・看護)	(教養)	(進学)						
	伊藤	正担	陶山	椿	遠藤	篠原	柳樂	妹尾				
		副担	伊藤	古瀬	伊藤	春日	松井	原田				

作品と研究

「出雲北陵中学校に入学して」

岩崎 彩(中瀬)

私は、出雲北陵中学校に入学して頑張りたいことが二つあります。

一つ目は勉強です。その中でも特に英語と数学に力を入れたいと思います。その理由は、小学校の時よりレベルが上がり、数学は小学校の算数よりも格段に難しくなり、私の得意教科ではありませんが、今まで以上に頑張りたいと思っていますからです。

二つ目は部活動です。中学校になって初めて部活動に入ります。いろいろなことが不安で心配な面もありますが、先輩達と協力して、楽しい活動にしたいです。一つのことにあきらめずに最後まで頑張りたいからです。

中学校に入学して初めてのことがたくさんありますが、楽しい学校生活を送れるように頑張りたいです。

狩野 瑛良(中瀬)

私は、出雲北陵中学校で、国語と英語の勉強を頑張りたいです。

国語は、文法や漢字、朗読を頑張りたいです。その理由は、文法ができているとおかしな文章になりますし、学んだ漢字を使わないと読みにくい文章になるからです。朗読では、相手に聞きやすい声で読んだり、声の強弱やスピードを工夫して読んだ

りすることに注意してあげると、相手も聞きやすく、分かりやすくなると思うからです。

英語では、いろいろな意味の英単語がたくさんあるので、覚えていくと、生活やテストに役立てることができると頑張つて勉強したいです。

また、中学三年生になったらオーストラリアへ語学研修旅行に行くので英語で話したり書いたりできるようになつていきたいです。就職活動の時にも、英語が話せると仕事の幅が広がるので頑張りたいと思います。

「出雲北陵高校に入学して」

岸本 真百(14期)

私の抱負は、何となくで終わる三年間ではなく、意味のある三年間にすることです。

中学校では、与えられた中でのことに対して、何となくで済ませていたことが何度もありました。その時は良くても、後々自分にとってマイナスになることばかりで、「あの時ちゃんとしていれば」と後悔する場面が多かったように思います。

高校は「社会に出る準備の三年間」であり、中学校の時のような生活を送ってしまうと、卒業後の進路選択も、自分で幅を狭めてしまう気がします。だから、これからの三年間は、どんなに小さなことにも手を抜かず、与えられたすべてのものに意味があると思つて、無駄な時間の使い方をせずに有意義なものにしたいです。

だからといって進路のことばかりにとらわれず、普段の学校生活において、楽しむ時は全力で、周りにいてくれる友人に感謝の気持ちを忘れずに、いろいろな意味でメリハリをつけていきたいです。

田中 蒼(15期)

私が出雲北陵高校に入学してから卒業するまでの三年間でやり切りたいことは、勉強と部活動の両立です。私には夢と目標があります。夢は、将来、医療関係の仕事に就いて多くの人を助けたいということです。そのため日々の予習・復習を全力で取り組んでいきます。そして、少しずつ医療の勉強にも励んでいきたいです。目標は、テニスで日本一になることです。中学三年の時は、新型コロナウイルスの影響で全国大会が中止になりました。その悔しさをバネに、全力で取り組んで、共に上位を目指す人が集まっているのが出雲北陵高校でした。私はこの高校で勉強も部活動も頑張つていきたいと思ひました。

しかし、口で言うのは簡単です。まずは自らの行動、努力していくことが大切です。そして、今まで支えてくださった方々に感謝しながら、夢や目標の達成ができるように三年間全力で取り組んでいきたいです。

角国せれ野(15期)

出雲北陵高校に入学して、今日でちょうど一週間が経ちました。今までの義務教育とは違う、一人の人間として求められる判断や行動に日々

戸惑っています。だから今は、毎日の授業や部活動などの一つ一つのことを一生懸命することに必死です。そのような中、最近強く感じていることがあります。それは「強い自分になりたい」ということです。「強い自分」という言葉には二つの意味があります。

一つ目は、先程にも述べたように、高校生として、自分のことは自分で決断し、自分で責任が持てるようになることだと思います。

二つ目は、何かに負けそうな時や苦しい時、しっかりと自分に勝てるようになりたいということです。

高校生活三年間を通して「強い自分」になれるよう、様々なことに挑戦し、頑張つていきたいです。そして、笑顔で卒業できるような三年間を送りたいです。



第48回島根県高校写真展奨励賞

今月の
1枚

「空を感じて」

伊藤 美希 (21期)